

(様式2)新規評価シート

建設部 砂防課

事業名		砂防(通常砂防)		路河川名等	前ヶ沢(まえがさわ)					
事業毎の通番		7	市町村名	池田町	箇所名(ふりがな)	洪水見(しづたみ)				
事業概要	事業目的	前ヶ沢は土石流危険渓流であり、被災履歴はないものの、想定氾濫区域には人家27戸、池田町地域防災計画に位置付けられている避難地である「クラフトパーク」及び災害時要援護者関連施設の宅老所「タンポポ・ハウス」、「よってけ家」の保全を図る必要がある。上流域には大規模な崩壊に伴う不安定な土砂が堆積しており、土石流の発生のおそれが高いため、砂防堰堤1基及び溪流保全工L=100mを施工し、地域の安全度の向上を図る。								
	しあわせ信州創造プランにおける位置付け	4-1 地域防災力の向上(災害に強い地域づくり)		事業実施の根拠法令等	砂防法					
	関連する事業、計画等	美しいまちづくり推進計画(池田町)								
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	人家27戸、池田町地域防災計画避難地:「クラフトパーク」、災害時要援護者関連施設:宅老所「タンポポ・ハウス」「よってけ家」、町道680m								
	着手年度	平成27年度	事業期間	5年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)				
	完成年度(見込み)	平成31年度	費用対効果	14.5	国庫	その他	県債	一般財源		
	全体事業内容(主な工種)	砂防堰堤工 1基 溪流保全工 L=100m			200,000	100,000		90,000	10,000	
	年度事業内容(主な工種)	地質調査・地形測量・堰堤工詳細設計 1式			10,600	5,300		4,770	530	
	事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	土石流災害から、人家27戸、災害時要援護者関連施設、町道等を保全 土砂災害防止法に基づく土砂災害特別警戒区域の解消							
		間接的効果(定量的・定性的)	経済活動・観光施設の被害軽減 土砂災害に対する安全度の向上による、クラフトパークを基幹とした地域の活性化							
評価の視点	必要性	【保全人家戸数】 27戸 【保全公共施設数】 町道、公園 【保全災害時要援護者関連施設】 一般施設「宅老所」 【避難場所】 「クラフトパーク」(池田町地域防災計画に位置付けられた避難所)							評価	
		【災害履歴】 なし 【交通影響】 町道 【位置づけ】 地域防災計画に位置づけあり(土石流危険渓流)							A	
	重要性	【費用対効果】 14.5 【早期効果発現】 事業期間: 5年間 【工法等比較検討】 堰堤配置、形式等についての比較検討あり 【総合調整】 治山事業と調整中							評価	
		【地形地質】 地質が脆弱(第三紀層) 【流域植生】 倒木が多数 【平均渓床勾配・土砂整備率】 勾配:約12°・整備率:0% 【危険地区】 土砂災害防止法に基づく土砂災害特別警戒区域あり(H22.3指定)							B	
	効率性	【情報共有】 関係者を中心に周知 【地域要望】 市町村要望あり 【地域合意】 合意形成が図られている 【住民参加】 今後住民参加による維持管理の体制づくりを促す							評価	
		【緊急性】							A	
計画熟度	【緊急性】							評価		
	【緊急性】							C		
部意見	当該溪流の保全対象には避難地、災害時要援護者関連施設が含まれていることから、速やかな土砂災害対策が必要である。	行政改革課意見	保全対象に人家、災害時要援護者関連施設があることから、必要性、緊急性が認められる。	評価結果	総合評価					
				○	A					

事業概要説明図表	【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)			
	位置図			
	全景			
	【整備の必要性がわかる状況写真等】			
	流域内の大規模な崩壊			
	避難地「クラフトパーク」			
	宅老所			
	①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	前ヶ沢は土石流危険渓流であり、下流域には、緑地公園(クラフトパーク)・町立美術館・学習施設(創造館)からなるあづみ野池田クラフトパークと災害時要援護者関連施設である宅老所があり、速やかな土砂災害対策が必要となっている。上流域には、大規模な崩壊による不安定な土砂が堆積し、倒木も多く、降雨による土砂流出の危険性が高く、地元要望も強い。		
	②地域からの要望経緯及び地域の関わり	役場を通じて地元要望あり、平成20年度に溪流調査を実施し、平成22年3月29日付けにて土砂災害防止法の指定がされた。		
	③事業説明等の経緯	役場を通じて地元区及び関係地権者へ事業説明あり。		
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	砂防指定地申請予定区域の一部が保安林と近接するため、治山事業と調整を図る。			
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	あづみ野池田クラフトパークとその背後の東山(中山山脈)の風景になじむために、法面には間伐材を利用した木柵を施工し、早期の緑化に努める。			
⑥地域活性化への影響と配慮	土砂災害対策が図られることにより、より安全な住民の安らぎの場、より安全な自主活動の拠点、より安全な芸術文化の交流の場が提供でき、地域活性化が図られる。			
⑦その他	砂防指定地申請予定。	事業代表地点の緯度経度	北緯:N 36° 23'00" 東経:E 137° 54'00"	